

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2021年11月4日

【四半期会計期間】 第40期第3四半期（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

【会社名】 株式会社システムソフト

【英訳名】 SystemSoft Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役 吉尾春樹

【本店の所在の場所】 東京都千代田区大手町二丁目6番1号
（同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）

【電話番号】 該当事項はありません。

【事務連絡者氏名】 該当事項はありません。

【最寄りの連絡場所】 福岡県福岡市中央区天神一丁目12番1号

【電話番号】 092(732)1515(代表)

【事務連絡者氏名】 管理本部長 富田保徳

【縦覧に供する場所】 株式会社システムソフト 福岡本社
（福岡県福岡市中央区天神一丁目12番1号）
株式会社東京証券取引所
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）
(注)上記の福岡本社は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年8月4日に提出いたしました第40期第3四半期（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、太陽有限責任監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

- 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
(2) 財政状態の分析

第3 提出会社の状況

- 1 株式等の状況
(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

第4 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
注記事項
(株主資本等関係)
2. 株主資本の著しい変動

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

- 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】
(2) 財政状態の分析

(訂正前)

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末に比べ818百万円増加し、4,077百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加480百万円、未収入金の増加139百万円等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1,293百万円増加し、3,031百万円となりました。これは主に、のれんの増加1,289百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2,111百万円増加し、7,109百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ546百万円増加し、966百万円となりました。これは主に、未払金の増加348百万円、未払法人税等の増加84百万円等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ55百万円減少し、557百万円となりました。これは主に、社債の減少70百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ491百万円増加し、1,523百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1,620百万円増加し、5,585百万円となりました。これは主に、fabbit株式会社の吸収合併に伴う資本金の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

(訂正後)

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は前連結会計年度末に比べ818百万円増加し、4,077百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加480百万円、未収入金の増加139百万円等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ1,293百万円増加し、3,031百万円となりました。これは主に、のれんの増加1,289百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2,111百万円増加し、7,109百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ546百万円増加し、966百万円となりました。これは主に、未払金の増加348百万円、未払法人税等の増加84百万円等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ55百万円減少し、557百万円となりました。これは主に、社債の減少70百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ491百万円増加し、1,523百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1,620百万円増加し、5,585百万円となりました。これは主に、fabbit株式会社の吸収合併に伴う資本準備金の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものであります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2021年4月1日～ 2021年6月30日		81,636		2,721,420		235,412

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2021年4月1日～ 2021年6月30日		81,636		1,511,404		1,445,428

第4【経理の状況】

(訂正前)

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2021年4月1日から2021年6月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(2020年10月1日から2021年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2021年4月1日から2021年6月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(2020年10月1日から2021年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表については、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,511,404	2,721,420
資本剰余金	3,151,487	2,516,744
利益剰余金	703,933	285,446
自己株式	8,050	8,064
株主資本合計	3,950,907	5,515,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,963	1,728
為替換算調整勘定	88	12,326
その他の包括利益累計額合計	8,052	14,054
新株予約権	13,801	75,686
非支配株主持分	8,196	7,930
純資産合計	3,964,852	5,585,107
負債純資産合計	4,997,473	7,109,036

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,511,404	1,511,404
資本剰余金	3,151,487	3,726,759
利益剰余金	703,933	285,446
自己株式	8,050	8,064
株主資本合計	3,950,907	5,515,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,963	1,728
為替換算調整勘定	88	12,326
その他の包括利益累計額合計	8,052	14,054
新株予約権	13,801	75,686
非支配株主持分	8,196	7,930
純資産合計	3,964,852	5,585,107
負債純資産合計	4,997,473	7,109,036

【注記事項】

(株主資本等関係)

2. 株主資本の著しい変動

(訂正前)

第1四半期連結会計期間において、2020年11月25日開催の取締役会の決議により、会社法第452条、第459条第1項第3号及び当社定款第38条の規定に基づき、その他資本剰余金498,725千円を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えを行っております。また、2020年12月24日を効力発生日として、資本剰余金を原資とした配当を実施したことに伴い、資本剰余金が136,017千円減少しております。

第2四半期連結会計期間において、2021年1月1日付でfabbit株式会社を吸収合併し、同社の普通株式1株につき、当社の普通株式1,393株の割当交付を行っております。当該合併により、資本金が1,210,015千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が2,721,420千円、資本剰余金が2,516,744千円となっております。

(訂正後)

第1四半期連結会計期間において、2020年11月25日開催の取締役会の決議により、会社法第452条、第459条第1項第3号及び当社定款第38条の規定に基づき、その他資本剰余金498,725千円を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えを行っております。また、2020年12月24日を効力発生日として、資本剰余金を原資とした配当を実施したことに伴い、資本剰余金が136,017千円減少しております。

第2四半期連結会計期間において、2021年1月1日付でfabbit株式会社を吸収合併し、同社の普通株式1株につき、当社の普通株式1,393株の割当交付を行っております。当該合併により、資本準備金が1,210,015千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が3,726,759千円となっております。